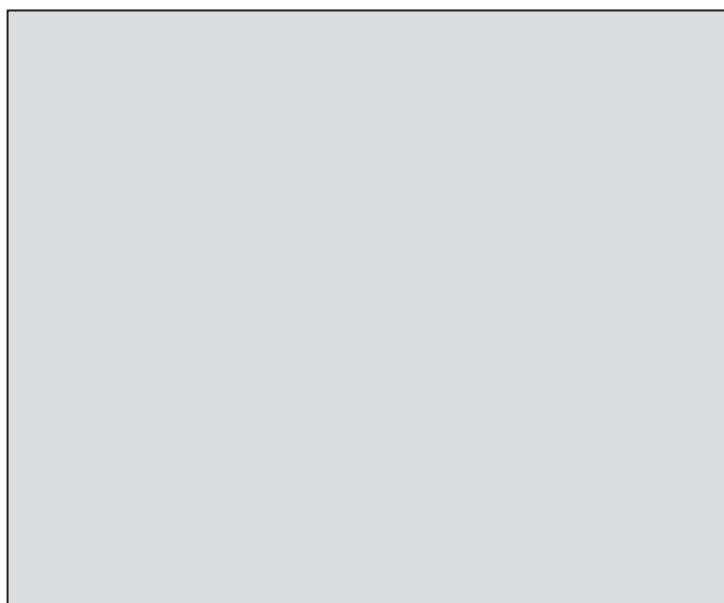


## 取扱説明書

施工説明付き

スクリーン 業務用

品番 ET-SCT100



日本語

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ ご使用の前に“安全上のご注意”（☞ 3 ページ）を必ずお読みください。

■ お客様へ

本製品は、ガラス面に貼り付けて使用するプロジェクター用の透明なフィルムスクリーンです。フロント投写（反射型）でご使用いただけます。本文中は「スクリーン」を「フィルムスクリーン」と表記します。

貼り付けは、必ず施工業者または販売店にご依頼ください。

またこの「取扱説明書」は、お客様および施工業者用です。貼り付け作業の際は、施工業者にお渡しください。作業完了後は、この「取扱説明書」を施工業者よりお受け取りのうえ、大切に保管してください。

■ 施工業者へ

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に作業を行ってください。

特に、作業前に“安全上のご注意”（☞ 3 ページ）を必ずお読みください。

作業完了後は、この「取扱説明書」をお客様にお渡しください。

# ■ もくじ

安全上のご注意 .....	3
使用上のお願い .....	4
施工方法（貼り付けかた） .....	6
事前に準備するもの .....	6
施工上の注意 .....	6
施工手順 .....	7
仕様 .....	8

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。



## 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



実行しなければならない内容です。



## 注意



■ **本製品の端部をさわるときは、手袋などの保護具を着用する**  
(フィルムスクリーン端部で指や手を切り、けがをする原因になります。)

# 使用上のお願い

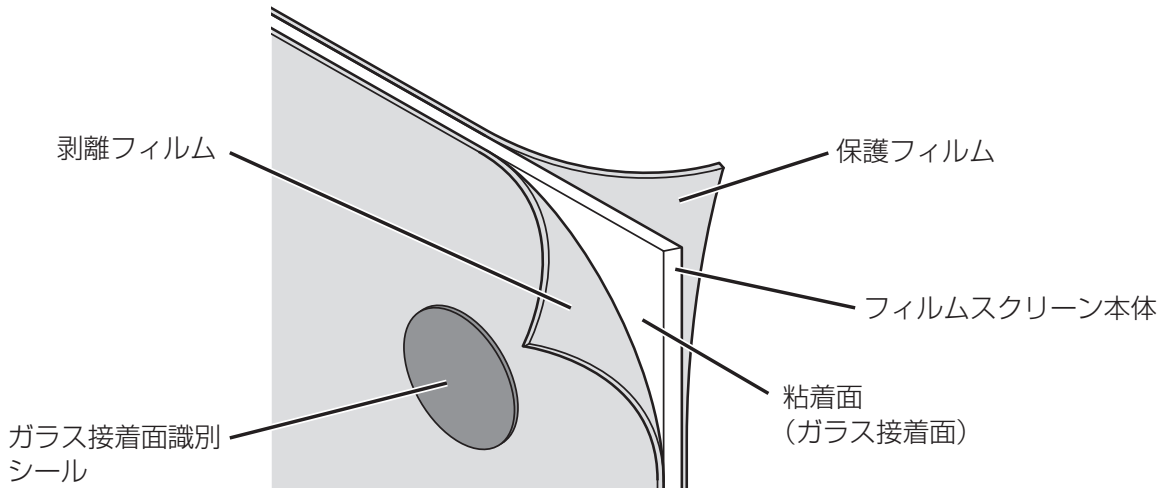
## ■ご使用の前に

本製品は、ガラス面に貼り付けて使用するプロジェクター用の透明なフィルムスクリーンです。フロント投写（反射型）でご使用いただけます。

投写映像とガラスのむこうの背景を重ねて鑑賞することができます。

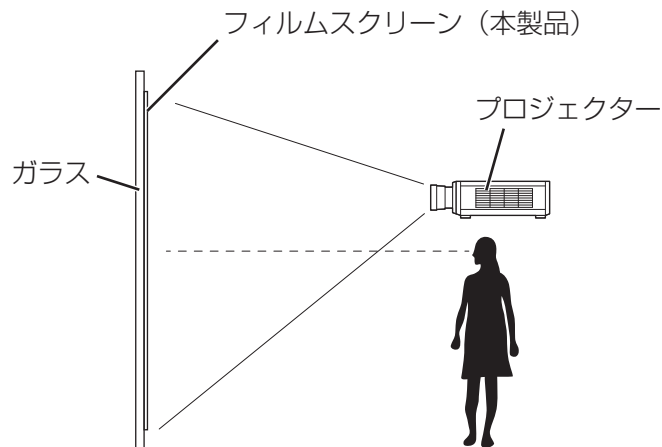
## ■製品の構成

- 本製品は、ガラス面に貼り付けて使用するフィルムスクリーンと、その表面側の保護フィルム、ガラス接着面側の剥離フィルムの三重構成になっています。
- ガラス接着面側の剥離フィルムには、ガラス接着面識別のためのシールが貼られています。



## ■設置について

- 本製品は反射型のスクリーンとして使用します。映像を鑑賞する側から投写（フロント投写）してください。
- より鮮明な映像表示を行うために、フィルムスクリーンの表面側への投写をお勧めします。



- 映像の映り具合は、使用するプロジェクターの明るさや設置場所、スクリーン背景の明るさに依存します。使用するプロジェクターの選定などについては、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品はガラス面に貼り付けて使用するものです。プラスチック面に貼り付けて使用することはできません。プラスチック基材から発生するアウトガスにより気泡や膨れ、剥がれが発生することがあります。
- すりガラスや凹凸のあるガラスなど、平たんでないガラスや熱線反射ガラスの金属面には施工できません。円筒形の曲面ガラスへの貼り付けについては、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品は屋内使用専用です。
- 温度 -10 ~ 40℃、湿度 80% 以下の結露の無い環境でご使用ください。
- 本製品は、複数の本製品および他のフィルムとの重ね貼りには対応していません。

## お願い

- ガラス面への貼り付け作業については、専門の施工業者にご依頼ください。

## 使用上のお願い（つづき）

### ■保管

- 直射日光を避け、温度 -10 ～ 40℃、湿度 80% 以下で結露の無い暗所に保管してください。  
粘着剤が劣化し貼り付け強度が低下する可能性がありますので、梱包箱に記載の推奨期日までに施工してください。
- 開梱後のフィルムスクリーンは曲げずに平らな状態で保管してください。  
フィルムスクリーンを巻いたり曲げたりすると剥離フィルムが部分的に剥がれて粘着剤が変質し、表示や透明性のムラあるいは粘着性の劣化による施工不良の原因となります。

### ■使用時

- フィルムスクリーン表面はハードコート処理を施していますが、表面を硬いものでこすると傷つくことがありますのでご注意ください。
- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものと接触すると、変質のおそれがありますのでご注意ください。
- フィルムスクリーン面には粘着テープの貼り付けや、油性ペン等で筆記はしないでください。変質のおそれがあります。
- 印刷などの後加工は、性能や品質の劣化の原因となりますので行わないでください。

### ■清掃・メンテナンス

- から拭きは厳禁です。フィルムスクリーンの汚れは水で濡らした柔らかい布で落としてください。  
強くこすると傷つくことがあります、汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。

### ■剥離

- ガラスに貼り付けたフィルムスクリーンを除去する場合は、ガラスに負荷がかからないように注意して引きはがしてください。
- ガラスに糊分が残った場合は、水または石けん水を噴霧し、スクレーパー等を用いて除去してください。  
\* 剥離に関しても、専門の施工業者へご依頼ください。

### ■廃棄

- 廃棄する場合は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

# 施工方法（貼り付けかた）

## 事前に準備するもの

- ハンドスプレー
- 石けん水  
（水でうすめた中性洗剤：0.1～0.2%の濃度）
- スキージー
- ゴムワイパー
- 巻き尺
- 定規
- カッターナイフ（円形刃を推奨）
- マスキングテープ（弱粘着）
- 養生シート
- タオル
- 手袋などの保護具

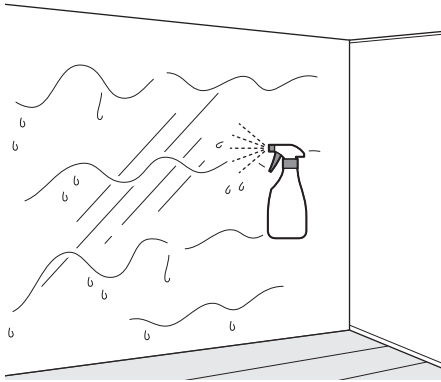
## 施工上の注意

- 正常に貼り付けられていないと、外観の不具合や剥がれの原因となります。
- 施工作業は、手袋などの保護具を着用して行ってください。フィルムスクリーン端部やカッターナイフで指や手を切るおそれがあります。
- 貼り付けするガラスと設置環境によってはガラスが熱割れを起こすことがありますので、施工前に熱割れの可能性を確認してください。  
\* ご希望により、製品の物性データをご提供いたしますが、熱割れ発生の有無に関して保証するものではありません。
- フィルムスクリーンを梱包から取り出す際、フィルムスクリーンを傷つけないようにご注意ください。また、折れ跡などがつかないようにご注意ください。
- フィルムスクリーン表面に梱包袋の跡がついていることがあります。施工後数時間から数日程度で消えます。また、映像表示への影響もありません。
- フィルムスクリーンをカットする場合、フィルムスクリーンに無理な力がかかると切断部が曲がり、貼り付け端部がガラス面に接着できずに浮きが発生する場合があります。がたつきやひずみのない安定した作業台で作業してください。
- ガラスにフィルムスクリーンを貼った状態でのカットはしないでください。フィルムスクリーンに厚みがあるので、ガラスに貼りつけた状態でカッターナイフを入れても完全にカットすることができません。また、力を入れすぎた場合はガラスに傷がつく、あるいはガラスが割れるおそれがあります。
- フィルムスクリーンは保管状態により端部に微小な反りが発生することがありますが、正しい手順で施工すれば正常に接着できます。
- ガラスとフィルムスクリーンの間の水は、水泡状に残ることが無いよう確実にスキージングして抜いてください。水が残っていると水泡・気泡が発生して、フィルムスクリーンの浮き、膨れなどの原因となります。
- フィルムスクリーンの端部はしっかりと圧着し、確実に水を抜いてください。フィルムスクリーンの端部に水が残っていると剥がれの原因になります。
- 施工時の水分が施工完了後もしばらくガラスとフィルムスクリーンの間にわずかに残り、曇りとして視認されることがありますが、水分の蒸発とともに消滅します。  
これには、設置環境によりある程度の日数を要することがあります。
- 保護フィルムをはがす前に、ガラスへ十分接着されていることを確認してください。
- 本製品は使用方向によって表示特性に違いがあります。複数のフィルムスクリーンをつなぎ合わせる場合は、フィルムスクリーンの向き（カット前の縦長または横長の向き）を同じにしてくださいとより均質な表示を行うことが可能となります。  
また、つなぎ合わせの際は隙間をなるべく小さくして貼り合わせていただくと、より高品質な映像表示が可能となります。ただし隙間をとらず突き合わせると、端部の浮きや水残りによる剥がれの原因になることがあります。つなぎ合わせに際しては、0.5 mm 以上の隙間の確保を推奨します。

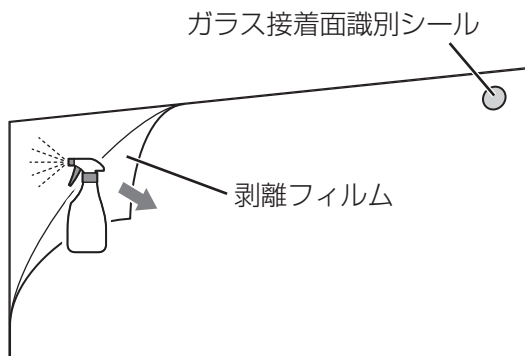
# 施工方法（貼り付けかた）（つづき）

## 施工手順

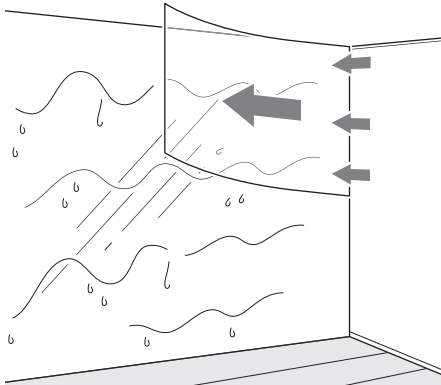
施工手順、方法は一般的なガラス用フィルムに準じます。



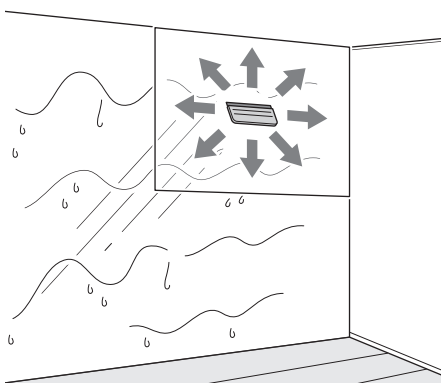
- 1) 施工部以外の濡れを防止するために、養生シート、タオルなどで防水養生を施す
- 2) 石けん水、ゴムワイパー、タオルを用いてガラスの清掃を行う
- 3) 巻き尺を使用して、ガラスサイズを測定する
- 4) 定規およびカッターナイフを使用して、フィルムスクリーンを必要サイズにカットする
- 5) ハンドスプレーを使用して、ガラスに石けん水を噴霧する



- 6) フィルムスクリーンの剥離フィルムをはがしながら、粘着面に石けん水を噴霧する
  - 大判サイズを貼り付ける場合は2人以上で作業を行ってください。



- 7) フィルムスクリーンをガラスに貼る
  - このときガラスとの間に気泡が入らないように注意してください。

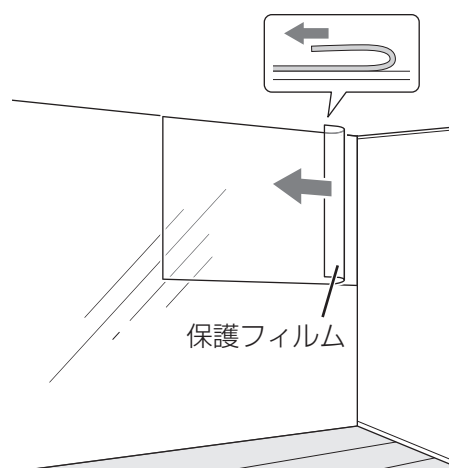


- 8) スキージーを使用して、中央から周囲に押し出すようにして気泡と水を抜く

## 施工方法（貼り付けかた）（つづき）

9) 周囲の水分をふき取る

10) 保護フィルムをはがす



## 仕様

外形寸法	長辺長さ 1020 mm 短辺長さ 842 mm 厚さ 0.37 mm（保護フィルム、剥離フィルムを除く）
質量	約 400 g（保護フィルム、剥離フィルムを除く）

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 電話 ☎0120-872-601